Info Mart Corporation

プレスリリース

報道関係者各位（計 2 枚）

2017 年 7 月 24 日
株式会社インフォマート

14 万社が利用する「BtoB プラットフォーム」の API を公開

～販売管理・会計システムとのシームレスなデータ連携で、利便性が向上～

株式会社インフォマート（東京都港区　代表取締役社長：米多比 昌治、以下「当社」）は、2017 年 7 月、当社が提供する「BtoB（企業間電子商取引）プラットフォーム」の API を公開したことをお知らせいたします。

当社は、日々の受発注や請求業務など、紙で行われている企業間の商行為を Web 上で行えるシステム「BtoB プラットフォーム」を提供しています。現在、144,839 社・442,332 事業所（2017 年 6 月末現在）の企業様にご利用いただいております。

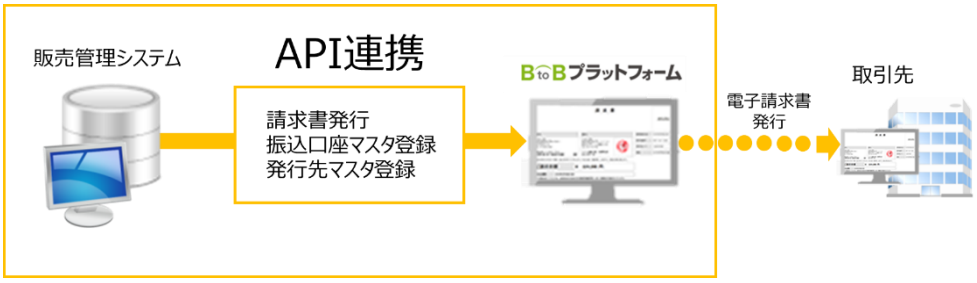
この度、企業における電子請求書の普及推進を目的に、「BtoB プラットフォーム」の API（※）を公開しました。「BtoB プラットフォーム」と様々な企業の販売管理・会計システムが API 連携することで、請求データや仕訳データ等のやりとりがシームレスになり、利用者の利便性向上につながります。

（※）API…ソフトウェアを一部公開し、サービスやアプリケーション等のソフトウェアと機能を共有できる仕組み

【 公開した API 】

＜ 販売管理システム API ＞（サービス連携開始：2017 年 7 月 4 日）

他社製の販売管理システムと「BtoB プラットフォーム 請求書」が API 連携することで、取引先に電子請求書を簡単に届けることができます。



＜ 会計システム API ＞（サービス連携開始：2017 年 9 月）

他社製の会計システムと「BtoB プラットフォーム 請求書」が API 連携することで、「BtoB プラットフォーム 請求書」で受け取った請求データを、会計システムに簡単に取り込むことができます。



【 システム連携企業のメリット 】

・連携企業は「BtoB プラットフォーム」を販売いただけます。
・競合他社との差別化につながります。
・既存のユーザーへ、幅広い観点から業務改善の提案ができます。

2018 年は、当社の「BtoB プラットフォーム 受発注」の API の公開も予定しております。今後もさらに ERP や会計・販売管理システムとの連携を拡大し、企業のさらなる利便性向上に貢献してまいります。

＜ API 連携仕様 ＞
URL：http://www.infomart.co.jp/products/cooperation/api/index.asp?nr_20170724

＜ API 連携紹介ページ ＞
URL：http://www.infomart.co.jp/products/cooperation/seikyu-api.asp?nr_20170724

【 「BtoB プラットフォーム」について 】

「受発注」「請求書」「商談」「規格書」「業界チャネル」の 5 つのサービスから構成される、紙で行われている企業間の商行為を Web 上で行えるシステム。「BtoB プラットフォーム」を利用することで、企業の生産性向上、時間短縮、コスト削減、ペーパーレス化・CO2 削減を推進し、環境に貢献。
URL：https://www.infomart.co.jp/products/index.asp?nr_20170724

【 会社概要 】

＜ インフォマート ＞（2017 年 3 月末現在）

1	会社名	株式会社インフォマート（東証一部：2492）
2	代表者	代表取締役社長　米多比 昌治
3	本社所在地	東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階
4	設立	1998年2月13日
5	資本金	32億1,251万円
6	事業内容	BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営
7	従業員数	426 名
8	URL	https://www.infomart.co.jp/

【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】
株式会社インフォマート
管理本部　広報・IR 室　矢内・滝澤　TEL：03-5733-2360（直通）　E-mail：im-pr@infomart.co.jp